

(仮) ひかた椿小学校学校再編準備委員会 第1回PTA・通学部会要点記録

1. 日 時 令和6年9月24日(火) 午後6時50分～午後8時00分
2. 場 所 ひかた市民センター
3. 出席委員 15名(欠席0名)
4. 次 第
  - 1 自己紹介
  - 2 検討項目の洗い出し
  - 3 議 題
    - (1) 危険個所の把握・通学路の選定
  - 4 その他
  - 5 閉 会

【会議概要】

(1) 危険個所

○中和小

- ・ヤマザキショップから干潟郵便局付近の交差点で事故がある
- ・ローソン旭鎗木店から東西の県道の横断が危険

○萬歳小

- ・セブンイレブン旭萬歳店から嘉儀屋までの県道の横断が危険

○古城小

- ・ローソン旭鎗木店の交差点
- ・長熊運動公園南側の県道はカーブがあり見通しが悪い
- ・ローソン旭鎗木店から西側の市道

(2) スクールバスの停留所の選定(候補)

○中和小：中和小は上通り、中通り、下通りの3ブロックに分かれている。

- ・上通り：東総運動場、東総ハム、大原幽学記念館付近、熊野神社
- ・中通り：ひかた市民センター
- ・下通り：ふれあいセンター(マイクロバスに限定される)

### ○萬歳小

- ・ 萬歳小脇の J A 倉庫
- ・ 萬歳多目的研修センター（ただし、県道の横断は対策が必要）
- ・ 萬歳 2 区青年館（道が狭い）
- ・ 関戸ふれあいセンター

### ○古城小

- ・ 古城小学区の北地域は坂道が多い南地域は田園地帯を歩くため日差しを遮る場所もない。いずれも通学距離が長いため、スクールバスの導入を検討していただきたい

### (3) その他

- ・ 古城小の整備の際に保護者の送迎車が西側から進入して、現在の正門に抜けられるような整備はできないか。

→学校の西側に出入り口を設け、学校の北側と水路の間の土地（国有地）を有効利用できれば、通り抜けることも考えられる。

- ・ スクールバスは何処に駐車するのか。

→市がバスを購入するか否かの契約方法にもよるが、学校の西側に出入り口を設けることを踏まえてレイアウトを検討する。

- ・ スクールバスの乗降の様子を視察したい。（山田小学校など）

→香取市や成田市で実施しているスクールバスの視察は、平日の午後 3 時頃のタイミングとなるため、その時間帯で委員の方のご都合が合えば日程調整をさせていただく。

- ・ バスの乗降システムを導入して、保護者が確認できるような体制を整えられないか。

→東庄町で導入している実績がある。今後、検討していきたい。